

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

| | |
|--------------------|--|
| 研究課題名 | 心臓リハビリテーション中の温熱療法併用による運動耐容能への影響 [倫理審査受付番号：第 4646 号] |
| 研究責任者氏名 | 後藤 雅史 |
| 研究機関長名 | 兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎 |
| 研究期間 | 2024年 3月 12日 ~ 2026年 3月 31日 |
| 研究の対象 | 以下に該当する患者さんを研究対象とします。 |
| | 疾患名： 心不全 / 診療科名等：地域総合医療学講座 先行研究「心臓リハビリテーション中の温熱療法併用による運動耐容能への影響（受付番号：2926 / 実施期間：2018年5月14日 ~ 2020年12月18日）」に参加いただいた患者さん |
| 研究に用いる 試料・情報の種類 | 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 血液検査結果 ） |
| | 取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療・研究の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 研究目的・意義 | 遠赤外線足温器を用いた両下肢への温熱療法が心不全に対して有用であるかどうかは分かっていません。今回の試験では心不全の患者さんに対して心臓リハビリテーションと遠赤外線足温器を用いた温熱療法を同時におこなうことで、体力を改善させることができるかどうかを調べます。 |
| 研究の方法 | 心不全に対して心臓リハビリテーションを施行中の患者さんを対象として、温熱療法を同時に施行する群と心臓リハビリテーション単独群を比較することによって、温熱療法の有効性と安全性を調べます。先行研究2926は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりましたが、同様の研究計画として再度研究を実施することになり、先行研究において参加の同意をいただき、収集させていただいたデータ〔割り付け時および割り付け1ヶ月後（もしくは退院前）の患者背景情報（生年月日、性別、既往歴、併存症、アレルギーの有無）、心臓超音波所見、胸部単純X線所見、身体所見、身長、体重、血圧、脈拍、心肺運動負荷試験所見（peak V02, VE/VC02 slope, AT point など）、採取した血液・尿検査所見（CRP、BNP/NT-proBNP、NAD、tPA、PAI-1、IGF-1、TNF、腎機能など）、握力、膝進展筋力、6分間歩行距離、質問票に |

| | |
|------------------------|--|
| | <p>よる睡眠の質の評価項目)を本研究にも登録して解析させていただきます。</p> |
| <p>個人情報の 取扱い</p> | <p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p> |
| <p>本研究に関する 連絡先</p> | <p>診療科名等：地域総合医療学講座 担当者氏名：後藤 雅史、近藤 秀行、 菅原 政貴、金田 好弘、岩佐 沙弥、鈴木 智大 [電話]（平日09～17時）079-552-1181 （上記時間以外） 079-552-1181</p> |